



2021年10月14日

各 位

株式会社クリエイト・レストランツ・ホールディングス
 代表取締役社長 川井 潤
 (コード番号：3387 東証第一部)
 問い合わせ先 取締役 CFO 経理部管掌 大内 源太
 電話 03-5488-8022

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2021年7月14日に公表いたしました業績予想及び配当予想を修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想について

(1) 2022年2月期連結業績予想数値の修正 (2021年3月1日～2022年2月28日)

(百万円未満切捨て)

	売上収益	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益	(ご参考) 調整後EBITDA (注1)
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭	百万円
前回発表予想 (A) (2021年7月14日発表)	93,000	5,500	5,000	3,400	3,000	16.06	22,400
今回修正予想 (B)	91,200	10,800	10,200	7,400	6,500	34.80	27,100
増減額 (B-A)	△1,800	+5,300	+5,200	+4,000	+3,500		+4,700
増減率 (%)	△1.9	+96.4	+104.0	+117.6	+116.7		+21.0
(ご参考) 前期実績 (2021年2月期)	74,425	△14,181	△15,021	△15,571	△13,874	△74.28	5,130

(注1) 当社は、業績の有用な比較情報として、調整後EBITDAを開示しております。調整後EBITDAの計算式は以下のとおりです。

調整後EBITDA=営業利益+その他の営業費用-その他の営業収益(協賛金収入、雇用調整助成金、協力金及び賃料減免分等を除く)+減価償却費+非経常的費用項目(株式取得に関するアドバイザー費用等)

(2) 修正の理由

売上収益につきましては、度重なる緊急事態宣言の延長等に伴う影響により、商況の回復が後ろ倒しになっていることから、前回公表の予想を下回る見込みです。

しかしながら、各利益につきましては、筋肉質なコスト構造への転換が完了し、定着していることに加え、当初の見込みを超えた協力金・雇用調整助成金の下支えがあり、前回公表の予想を上回る見込みです。

2. 配当予想の修正について

(1) 修正の内容

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	年間
前回予想 (2021年7月14日公表)	未定	未定	未定
今回修正予想		3円00銭	4円50銭
当期実績	1円50銭		—
前期実績 (2021年2月期)	0円00銭	0円00銭	0円00銭

(2) 修正の理由

当社は、業績や財務状況、今後の事業展開等を勘案した上で、安定的な配当を行うことを基本方針としております。2022年2月期の配当予想につきましては、未定としておりましたが、業績の回復が着実なものになりつつあることから、復配を決定し、2021年10月14日開催の取締役会において、中間配当は1株当たり1円50銭と決議いたしました。また、期末配当につきましては、1株当たり3円00銭の予想に修正いたしました。

なお、株主優待制度につきましては、引き続き実施してまいります。

(注) 上記予想数値につきましては、本資料発表時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なってくる可能性があります。

以 上